

平成23年9月台風15号の概要(1)

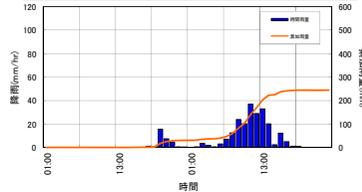
天白川流域内の観測所の1時間最大雨量は、上流域の観測所である、**日進46mm**、**植田川50mm**、**名東55mm**、**天白48mm**と比較的大きい。

流域平均雨量及び確率評価

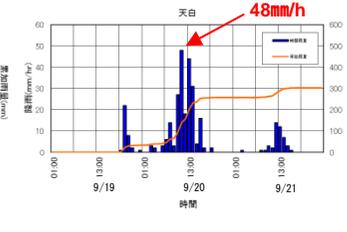
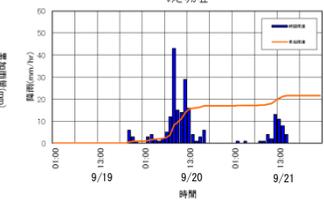
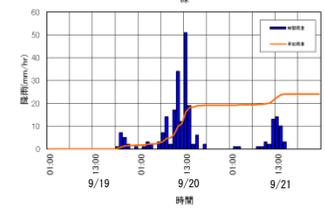
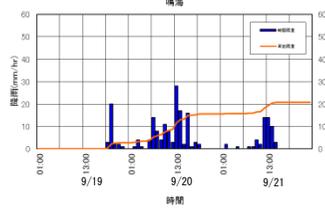
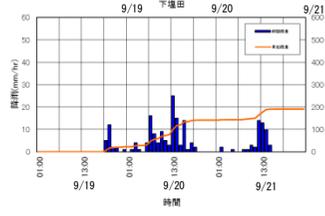
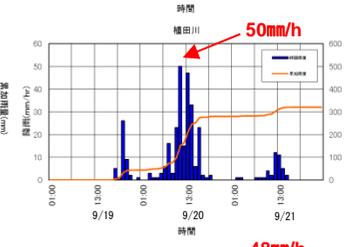
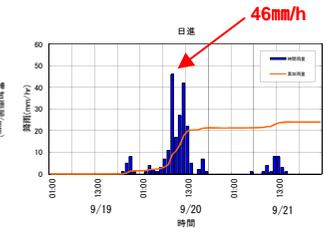
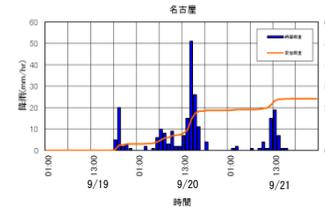
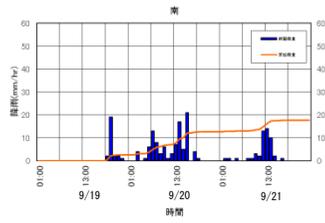
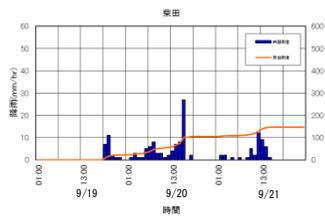
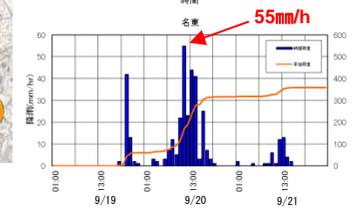
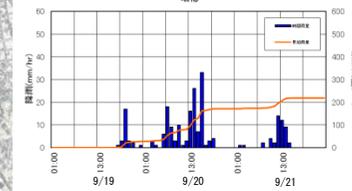
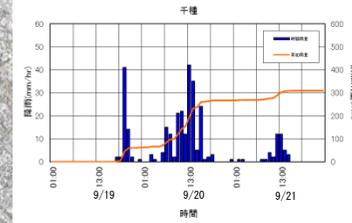
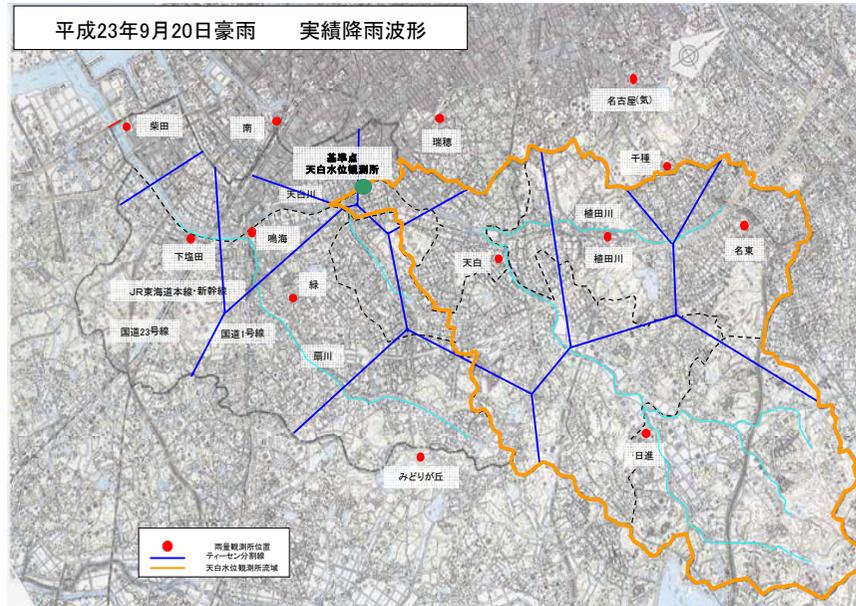
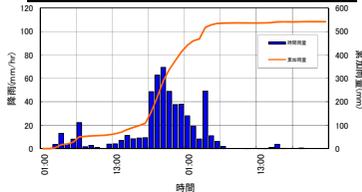
	時間最大雨量 (mm/hr)	3時間雨量 (mm/3hr)	24時間雨量 (mm/24hr)	総雨量 (mm)
H23.9実績 (流域平均雨量)	37 (W=1/2程度)	99 (W=1/9程度)	243 (W=1/20程度)	250
H20.8実績 (流域平均雨量)	38 (W=1/2程度)	89 (W=1/6程度)	144 (W=1/3程度)	153
H12.9実績 (流域平均雨量)	69 (W=1/20程度)	181 (W=1/100程度)	508 (W=1/200以上)	542
計画降雨 (中央集中W=1/10)	63	103	205	205

※()は名古屋地区の降雨確率での評価

H23.9台風15号豪雨 流域平均雨量

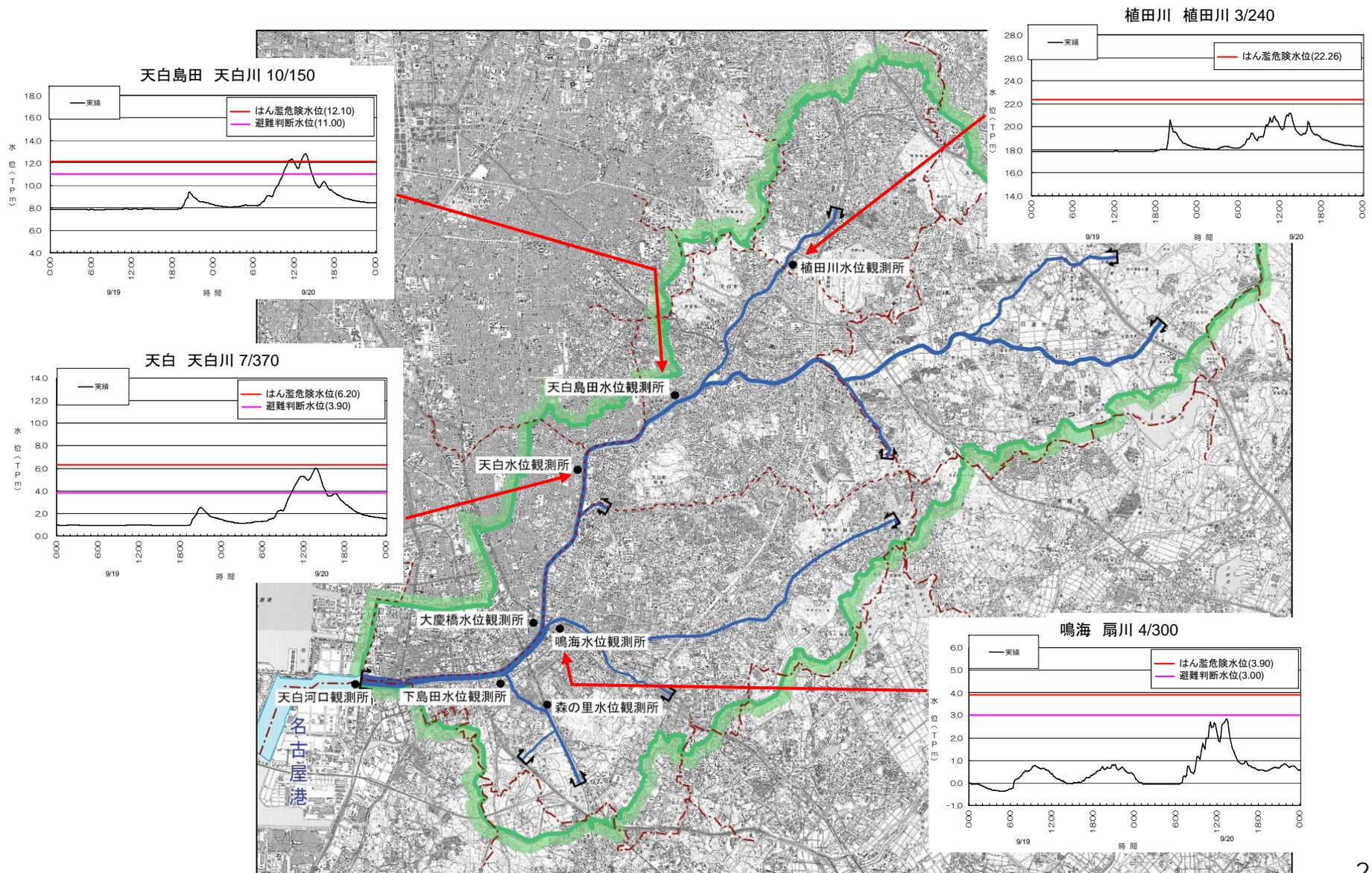


H12.9東海豪雨 流域平均雨量



平成23年9月台風15号の概要(2)

天白川流域内の各観測所の河川水位は以下のとおり。

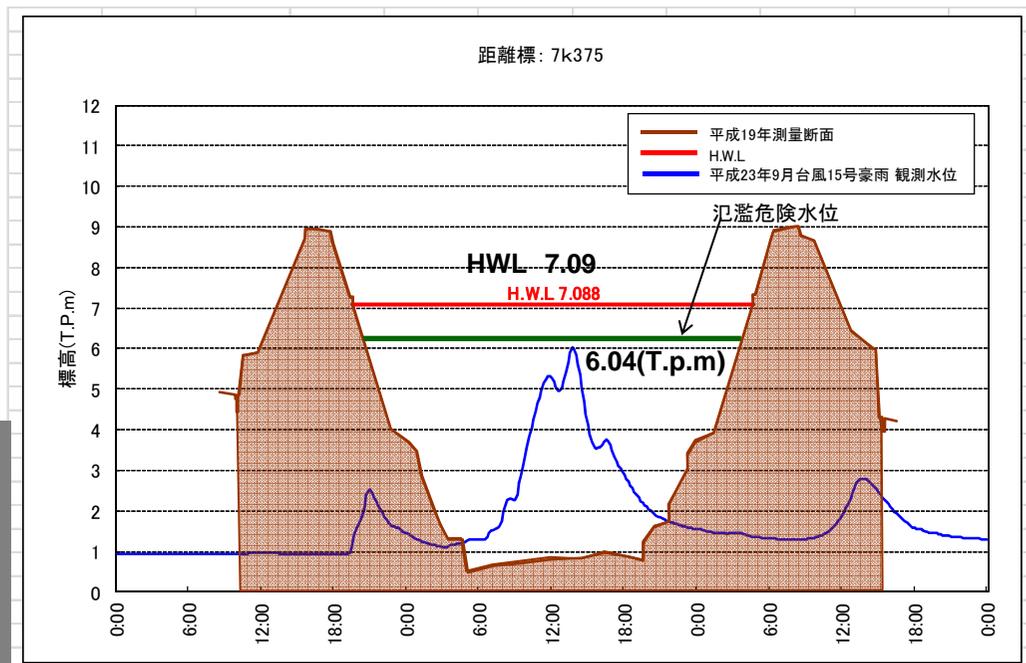


平成23年9月台風15号の概要(3)

激特事業区間①

- ・激特事業以降、最も水位が上昇し、はん濫危険水位(6.2 T.p.m)に対し、水位が6.04(T.p.m) まで上昇した。

天白観測所水位

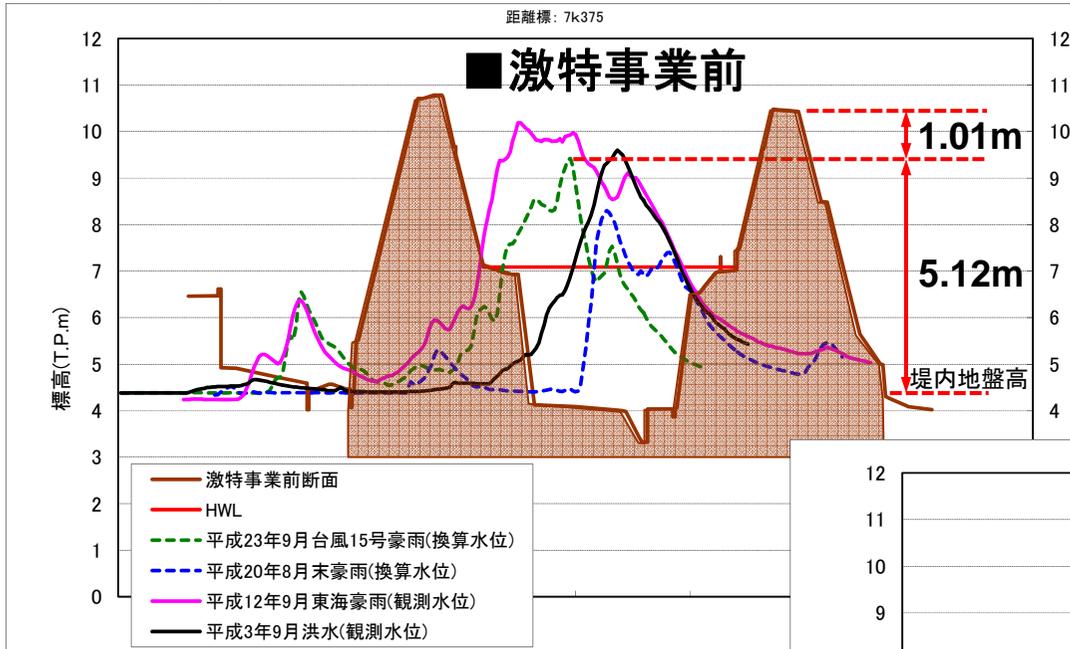


平成23年9月台風15号の概要(4)

激特事業区間②

・激特事業により破堤による被害ポテンシャルを大幅に軽減させることができた。

天白観測所水位



3.38m低下

河川水位を下げることは、

- ・破堤による被害ポテンシャルの軽減
- ・内水の排水不良の解消に大きく寄与している。

